

ボーイスカウト佐賀 維持財団だより

(財)日本ボーイスカウト
佐賀県連盟維持財団

佐賀市駅前中央1丁目69番

【連絡先】

TEL 0952-86-3714 (竹下)

ボーイスカウト佐賀県連盟

佐賀出身の偉大な指導者

佐野常羽先生とあった佐賀のスカウト



佐賀県連盟 理事長
熊谷 勝

「佐賀出身の偉大な指導者」とある。佐賀からか、よく来た良く来た」と懐かしそうにいつまでも見送っておられたそうです。

I君は、事情は判らぬまま胸にジンと沁みたと報告しました。

「佐野常羽先生だ」と直感しました。佐野常羽先生はその翌年八十六歳で逝去されました。

「イヤサカ」弥栄は、先生の置き土産です。(この言葉は、スカウトたちが褒め言葉として使います。)

ボーイスカウト指導者・スカウトの活動の基本書でもある「スカウトハンドブック」にも掲載されている偉大な指導者「佐野常羽」先生は、明治の佐賀の七賢人の一人であり、「日本赤十字」の創設者「佐野常民」先生の三男でした。先生は日本スカウト指導者の育ての親であり、富士五湖の一つである「山中湖」にあるボーイスカウト日本連盟が指導者等の訓練のために作った「山中野営場」のシンボルとして尊敬されました。昭和三十年にスカウト階級の最高位である第一回一級スカウト富士特別訓練が山中野営場で開かれ、佐賀からも一級スカウトのI君が参加しました。

訓練が終了し、野営場を去る時に一人のおじいさんがつえを突いて出てこれ一人ずつ握手をされました。I君の順番が来た時、「どこから」と聞かれ「佐賀から来ました」と言



心の学習に比重を移す



県コミッションナ
原口 誠

昨年は第七回九州野営大会が雲仙中が開かれました。この大会に佐賀県連盟から八十人のスカウトが参加し、大自然の中で九州各県の仲間たちと友情を育み、たくさん思い出を作ることができました。これも財団のみなさまのご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

さて、今年の夏はベンチャースカウトと呼ばれる高校生クラスの全国大会が開かれる予定でした。佐賀でもヨット体験を活動テーマとして唐津に基地を設け、全国から七十人のベンチャースカウトが集うことになっていましたが、新型インフルエンザの影響で全て取りやめになりました。残念なことでした。

高校生年代のスカウトを育てることとは運動の目的である「よき社会人の育成」に大きくつながるものです。本県連盟でも今年のテーマを「ベンチャー」になって富士へ行こう」とし、高校生年代のスカウトにスポットをあてた活動を展開することになりました。「富士へ行こう」とは富士山に登るのではなく、スカウト進級の最高位である「富士スカウト」になることを意味します。毎年全国では約二〇〇人の富士スカウトが誕生し

ています。

この富士スカウトになるためには、社会に役立ついくつかの技能を修得するほかに、スポーツや文化、環境国際など様々な分野の中から、自分でテーマを設定して、独自のプロジェクトとして活動に取り組んでいかなければなりません。「自分で考え、自分で行動し、自分に責任を持つ」ことをねらいとしているからです。

もうひとつ、大切な取り組みがあります。それは明確な信仰心を持つことです。特定の宗教や宗派を信じることではなく、神仏もしくは目に見えない創造主の存在を信じ、自然の恵みや周囲の恩恵によって人は生かされ、社会生活がなりたっていることを学び、豊かな人生を送ることができるよう求めているためです。

われわれは、ベンチャースカウトの高度な野外活動や専門・得意分野への取り組みばかりに目を向けがちですが、いま彼らに本当に必要なのは心の学習ではないかと考えています。「ベンチャー」になって富士へいこう」の取り組みを機会に、信仰心を高めるプログラムに少し比重を移して、やさしさや感謝の心を持ったスカウトを育てたいと思います。スカウト関係者として、自信を持ってベンチャースカウトを社会に送り出すことができるようこの一年頑張ります。

どうか、財団関係みなさまのご支援とご協力を節にお願い申し上げます。

平成20年度 事業報告書

1 ボーイスカウト運動の援助育成

(1) 本財団の円滑な運営のための篤志家・企業への協力依頼
100年に一度と言われる未曾有の経済危機の中にあつて、篤志家・企業並びにスカウト関係者の協力を得て、今年度は96名（法人を含む）の支援を得ることができた。

(2) 日本ボーイスカウト佐賀県連盟事業の支援

- ① 第8回九州・沖縄ブロック野営大会
（7月30日～；長崎県雲仙市81人参加）
- ② 県連盟B-P祭の開催支援
（2月；基山町 311人参加）

2 ボーイスカウト運動の普及・宣伝

(1) スカウト運動普及；佐賀県連盟ホームページの運営・「スカウトさが」2回発行

(2) 佐賀県連盟トレーニングチームへの支援

- ① 指導者の資質向上を図るための研修・資料作成費用などへの支援
- ② 九州ブロックトレーナー研究集会への支援；

21年2月

- ③ 指導者研修への参加及び講師派遣

3 青少年健全育成指導者の確保並びに養成に関する事業に関する事業への協力援助

(1) ボーイスカウト講習会の開催；4月13日（佐賀；8名）
10月19日（鹿島；3名）

(2) ウッドバッジ研修所ベンチャー課程佐賀・長崎・大分1期
（参加者14名）

平成20年9月20日～23日 黒髪少年自然の家

(3) ウッドバッジ実修所参加

カブ課程 145期（県内2名）

平成20年4月30日～5月5日 長崎県

ボーイ課程 167期（県内3名）

平成20年5月1日～5月6日 福岡県

(4) トレーニングチーム会議の開催；4回

研修会；3月7日～8日（11名） 佐世保市

4 国内及び国際ボーイスカウト行事への協力

(1) 第25回世界ジャンボリー日本誘致への支援・決定

(2) 九州・沖縄ブロック諸行事への支援

- ① ブロック会議；6月28日～29日（諫早市）
2月28日～1日（諫早市）
- ② トレーナー研究集会；2月7日～8日（諫早市）

5 青少年健全育成行事に関する協力及び支援

- ① 各種青少年育成団体会議への参加
- ② 覚せい剤防止キャンペーンへの参加・支援；

5月16日

平成21年度 事業計画書

1 ボーイスカウト運動の援助育成

(1) 本財団の円滑な運営のための篤志家・企業への協力依頼
財団設立後、多数の篤志家・企業並びにスカウト関係者の協力を得て一定の成果を挙げており、今後とも支援を要請していく。

(2) 加盟店増強に向けた取り組みの支援

(3) 第 回全国ベンチャー野営大会の支援

(4) 日本ボーイスカウト佐賀県連盟事業の支援

- ① 新規設立団への財政的支援
新規に団を設立する際に必要な備品等の整備のための支援

- ② ビーパー・カブラリー開催への支援

- ③ スカウト募集のための各種会議・研修会等への支援

2 ボーイスカウト運動の普及・宣伝

(1) スカウト運動普及

ホームページ・広報紙による各団連絡先などスカウト関連情報の提供

(2) 佐賀県連盟トレーニングチームへの支援

- ① 指導者の資質向上を図るための研修・資料作成費用などへの支援

- ② ブロック内の団・隊活動支援のための各種会議・研修会への支援

3 青少年健全育成指導者の確保並びに養成に関する事業への協力援助

(1) ボーイスカウト講習会の開催；4・10月開催予定

(2) ウッドバッジ研修所ベンチャー課程佐賀・長崎・大分合同2期の開催；平成21年9月

(3) 指導者定型外研修の実施；平成21年10月

(4) 指導者交流大会の開催；平成21年4月

(5) トレーニングチーム会議の開催；9回

4 国内及び国際ボーイスカウト行事への協力

(1) 第25回世界ジャンボリー誘致の普及

(2) ギフト・オブ・ピースへの協力

(3) 「平和の鐘」への協力

5 青少年健全育成行事に関する協力及び支援



財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

収支決算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

1. 収入の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	備考
1. 基本財産運用収入	10,000	35,991	-25,991	
基本財産利息収入	10,000	33,586	-23,586	定期利息
2. 維持会員費収入	710,000	345,000	365,000	
通常維持費	250,000	75,000	175,000	
賛助維持費	400,000	210,000	190,000	
特別維持費	60,000	60,000	0	
記念事業特別維持費	0	0	0	
3. 寄付金収入	10,000	0	10,000	
寄付金収入	10,000	0	10,000	
募金収入	0	0	0	
4. 補助金等収入	0	0	0	
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
5. スカウト醸金	10,000	0	10,000	
6. 事業収入	0	0	0	
7. 雑収入	1,000	6,292	-5,292	預金利息
当期収入合計(a)	741,000	387,283	353,717	
前期繰越収支差額	1,940,550	1,940,550	0	
収入合計(b)	2,681,550	2,327,833	353,717	

収支決算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

1. 支出の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	備考
1. 事業費	521,000	391,000	130,000	
臨時雇用賃金	0	0	0	
助成金	300,000	305,000	-5,000	
旅費交通費	20,000	26,000	-6,000	
通信運搬費	10,000	4,000	6,000	
印刷製本費	120,000	56,000	64,000	
諸謝金	1,000	0	1,000	
委託費	20,000	0	20,000	
会員証制作費	50,000	0	50,000	
2. 管理費	350,000	80,540	269,460	
(1)報酬手当	0	0	0	
(2)会議費	250,000	58,200	191,800	
理事費	125,000	29,100	95,900	
評議員会費	125,000	29,100	95,900	
(3)消耗品費	40,000	10,840	29,160	
消耗品費	10,000	840	9,160	
印刷製本費	20,000	10,000	10,000	
印刷製本費	10,000	0	10,000	
(4)備品費	10,000	0	10,000	
(5)一般諸経費	30,000	11,500	18,500	
諸料金	20,000	0	20,000	
登記料	10,000	11,500	-1,500	
(6)雑費	20,000	0	20,000	
3. 基本財産積立金	250,000	0	250,000	
基本財産繰入金	250,000	0	250,000	
当期支出合計(c)	1,121,000	471,540	649,460	
当期収入		当期支出	繰越額	
	2,327,833	471,540	1,886,293	

財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

1. 収入の部

単位:円

科 目	予算額	前年予算額	増 減	備考
1. 基本財産運用収入	20,000	10,000	10,000	
基本財産利息収入	20,000	10,000	10,000	
2. 維持会員費収入	510,000	710,000	-200,000	
通常維持費	200,000	250,000	-50,000	
賛助維持費	250,000	400,000	-150,000	
特別維持費	60,000	60,000	0	
記念事業特別維持費	0	0	0	
3. 寄付金収入	10,000	10,000	0	
寄付金収入	10,000	10,000	0	
募金収入	0	0	0	
4. 補助金等収入	0	0	0	
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
5. スカウト醸金	10,000	10,000	0	
6. 事業収入	0	0	0	
7. 雑収入	5,000	1,000	4,000	
当期収入合計(a)	555,000	741,000	-186,000	
前期繰越収支差額	1,886,293	1,940,550	-54,257	
収入合計(b)	2,411,293	2,681,550	-240,257	

収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

1. 支出の部

単位:円

科 目	予算額	前年予算額	増 減	備考
1. 事業費	501,000	521,000	-20,000	
臨時雇用賃金	0	0	0	
助成金	300,000	300,000	0	
旅費交通費	20,000	20,000	0	
通信運搬費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	100,000	120,000	-20,000	
諸謝金	1,000	1,000	0	
委託費	20,000	20,000	0	
会員証制作費	50,000	50,000	0	
2. 管理費	220,000	350,000	-130,000	
(1)報酬手当	0	0	0	
給料	0	0	0	
(2)会議費	120,000	250,000	-130,000	
理事會費	60,000	125,000	-65,000	
評議員會費	60,000	125,000	-65,000	
(3)消耗品費	40,000	40,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
通信費	20,000	20,000	0	
印刷製本費	10,000	10,000	0	
(4)備品費	10,000	10,000	0	
(5)一般諸経費	30,000	30,000	0	
諸料金	10,000	20,000	-10,000	
登録金	20,000	10,000	10,000	
(6)雑費	20,000	20,000	0	
3. 基本財産積立金	250,000	300,000	-50,000	
基本財産繰入金	200,000	200,000	0	
当期支出合計(c)	971,000	1,171,000	-200,000	
当期収支差額(a)-(c)	-2260,000	-280,000	54,000	
支出合計(c)+{(b)-(c)}	971,000	1,171,000	-200,000	

各位

平成21年6月

財団法人

日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

理事長 長 沼 富士男

維持員ご加入のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、次代を担う優れた青少年を数多く社会に送り出すことは郷土発展の基本であり、相互理解と国際友愛の精神を養うことは、世界平和にもつながるものです。

ボーイスカウト活動は青少年が余暇の時間を利用して、成人指導者の協力により、主として野外自然の境地を教育の場として、自発的教育活動を行うものです。

この運動を通じて私たちは社会に奉仕しえる能力と技術を体得し、自らを心身ともに健全な国民にそだてあげることが期待しているものであります。

日本ボーイスカウト佐賀県連盟はその趣旨により強力な教育活動を行い、有為な青少年を数多く世に送り出すべく努力を続けております。このボーイスカウト運動を推進し、実践していくためには多額の資金が必要です。その財源といたしましては、本運動を支持しご援助くださる方々、即ち当財団の維持員の皆様の拠出くださる維持費が事業資金となるものであります。

平成20年度はあたたかいご協力のおかげをもちまして収納維持会費から、スカウト運動各分野にわたる助成金に充当し、極めて有意義かつ効果的に活用させていただくことが出来ました。

当財団の平成21年度は、この4月から始まり、すでに活動に入っています。

つきましては、当財団の目的とする県下青少年の健全育成を目指すスカウト運動にご賛同いただき、当財団維持員としてぜひともご加入していただき、財政的ご援助を賜りますよう切にご期待申し上げます。出費ご多端の折誠に恐縮に存じますが、何卒ご高配くださいますよう心からお願い申し上げます。

教 具

ボーイスカウトのしおり

*財団法人日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団の目的と事業

県内青少年の品性を陶冶し、国際友愛精神の増進を図って、ボーイスカウト運動の充実発展に寄与することを目的として、当財団は、次のような事業を行っています。

1. 佐賀県内におけるボーイスカウト運動の援助育成
2. ボーイスカウト運動の普及・宣伝
3. 青少年健全育成指導者の確保、並びに要請に関する事業への協力援助
4. 国内及び国際ボーイスカウト行事への協力
5. 青少年健全育成行事に関する協力及び支援
6. その他目的達成のための必要な事業

*ボーイスカウト教育

私たちは、次代を担う青少年が自発的活動によって、知識・技能を磨き特性を養い、体力を作り、進んで人のため、社会のために奉仕できる実践力を身につけ、立派な社会人・国際人となることを期待し、成人指導者の協力を得て「ちかい」と「おきて」を実践の基盤として、学年や年齢に応じて一貫したプログラムに従い、班制・進歩制という独特な教育制度のもとで、小学校1年生から大学生までの教育を行っています。

ち かい

私は名誉にかけて次の三条の実行を誓います。

- 一、 神(仏)と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
- 一、 いつも他の人々を助けます。
- 一、 体を強くし、心を健やかに特を養います。

お きて

1. スカウトは、誠実である
2. スカウトは、友情に厚い
3. スカウトは、礼儀正しい
4. スカウトは、親切である
5. スカウトは、快活である
6. スカウトは、質素である
7. スカウトは、勇敢である
8. スカウトは、感謝の心を持つ

財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

財 産 目 録

平成21年3月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現 金	4,191	
普通預金佐賀共栄銀行神野支店	527,223	
普通預金佐賀銀行高木瀬支店	177,443	
普通預金佐賀信用金庫高木瀬支店	326,029	
郵便貯金総合通帳	851,407	
流 動 資 産 合 計		1,866,293,
2. 固定資産		
基本財産		
定期預金佐賀共栄銀行神野支店	5,000,000	
定期預金佐賀銀行高木瀬支店	3,500,000	
定期預金佐賀信用金庫高木瀬支店	2,000,000	
商工組合中央金庫	2,000,000	
基 本 財 産 合 計	12,500,000	
その他の固定資産	0	
固 定 資 産 合 計		12,500,000
資 産 合 計		14,386,293
II. 負債の部		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		
正 味 財 産		14,386,293

編集後記

又、今年も「維持財団便り」を発行する時期となりました。

昨年は百年に一度と言われる大不況の中ではありますが、佐賀の青少年育成活動団体としてのこの財団に多くの方が会員となっていたいただきありがとうございます。

おかげ様で昨年は長崎県島原市で開催された真夏の九州キャンポリーへ百名近くのスカウトが参加をしそれに助成をすることができました。

今年も夏に予定されていた高校生を対象とする全国の本ベンチャー大会が開催されることになっていましたが新型インフルエンザの為に中止になりましたがその分団独自の活動が行われますので少しでも助成が出来ればと思っております。

その為にもより多くの皆様のスカウト活動へのご理解をたまわり、維持財団へのご協力を切にお願い申し上げます。

財団事務局長 竹下 勝

スカウト用品取扱店のお知らせ

住所/佐賀市駅前中央1-69
佐賀駅南口西友南側
コイケスポーツ
TEL 0952-23-2588

企画・編集

発行日/平成21年7月1日
発行者/(財)日本ボーイスカウト
佐賀県連盟維持財団
編集・印刷/
㈱和光企画印刷
佐賀市高木瀬町
大字長瀬926-6
☎0952(31)1694